



**50000-XKZC-KOSO**

## **ELYSION PRESTIGE SPORTS SUSPENSION**

### **取 付 ・ 取 扱 説 明 書**

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。  
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

#### **⚠ 注意**

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約25mm）、縁石、駐車場の車輛止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ エリシオン プレステージ V6 FFモデル（DBA-RR5）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。
4. ディスチャージヘッドライトおよびAFS装着車について

ディスチャージヘッドライトおよびAFS装着車には車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリングセンサが装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習（本田技研工業㈱発行 ELYSION サービスマニュアル シャン整備編 参照）を行って下さい。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課 国内営業ブロック  
【営業時間 9:00~18:00】

Tel. 048-462-3135

Fax. 048-462-3121

## 【仕様表】

※車高は約 25mm下がります。車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

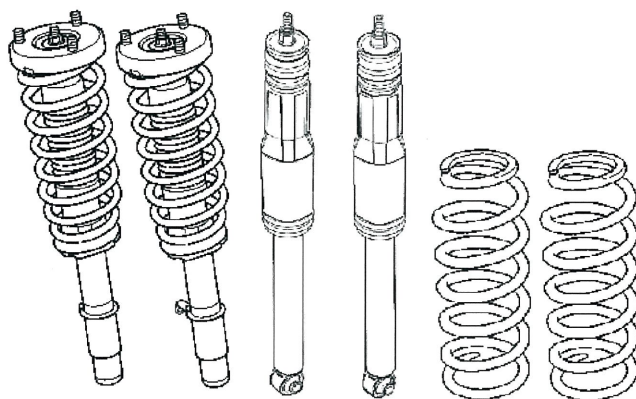
|      | 減衰力（スタンダード比）<br>0.3m/s 時；伸び側／圧縮側 | スプリングレート<br>N/mm   | 適合車種<br>[型式]                      |
|------|----------------------------------|--------------------|-----------------------------------|
| フロント | 139% / 118%                      | K=70.0<br>(K=70.6) | ホンダ エリシオン プ<br>レステージ<br>[DBA-RR5] |
| リヤ   | 106% / 101%                      | K=86.4<br>(K=82.4) |                                   |

↑ ( ) 内はスタンダード

## 【部品表】

キット品番

50000-XKZC-K0S0



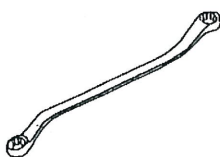
① ② ③ ④

⑤ ⑥ ⑦

| NO. | 構成品番              | QTY |
|-----|-------------------|-----|
|     | 品名                |     |
| ①   | 51601-XKZC-00S0   | 1   |
|     | DAMPER ASSY ,R FR |     |
| ②   | 51602-XKZC-00S0   | 1   |
|     | DAMPER ASSY ,L FR |     |
| ③   | 52610-XKZC-00S0   | 2   |
|     | DAMPER ASSY,RR    |     |
| ④   | 52441-XKZC-0000   | 2   |
|     | SPRING,RR         |     |
| ⑤   | 33143-S1A-G01     | 2   |
|     | セルフロックナット6mm      |     |
| ⑥   | 90215-SB0-003     | 2   |
|     | セルフロックナット12mm     |     |
| ⑦   | 90364-SG0-004     | 2   |
|     | セルフロックナット10mm     |     |

※⑦は③に仮付けされているので内容部品を確認の際は注意すること。

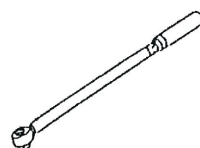
## 【必要工具】



メガネレンチ  
10, 14, 17, 19mm



ソケットレンチ  
10, 14, 17, 19mm



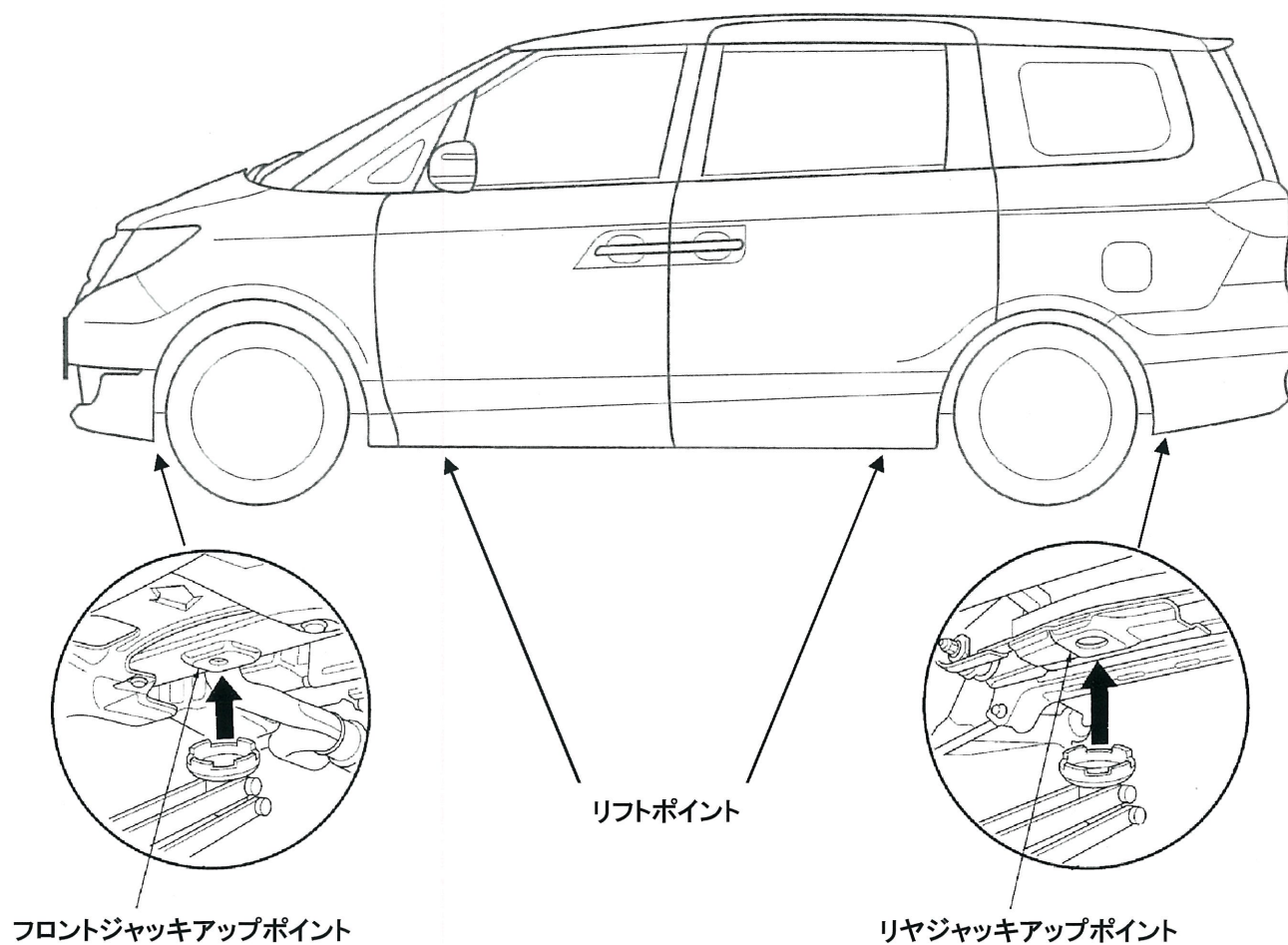
トルクレンチ



六角レンチ

## 取付準備

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



### ⚠️ ご注意

- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

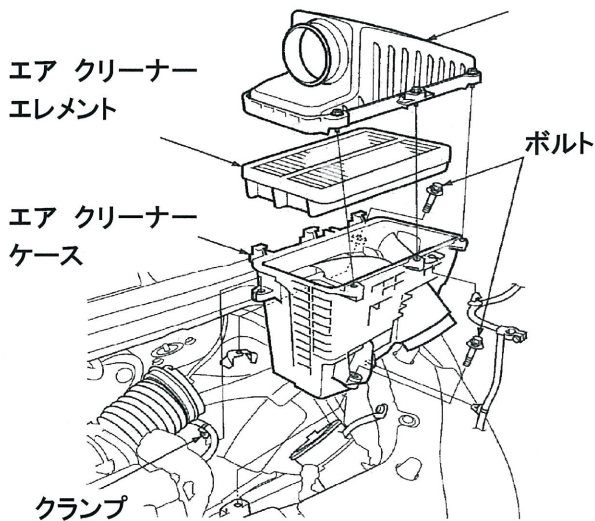
## 【I. フロントダンパの車両への組み込み】

### STD.フロントダンパの取り外し

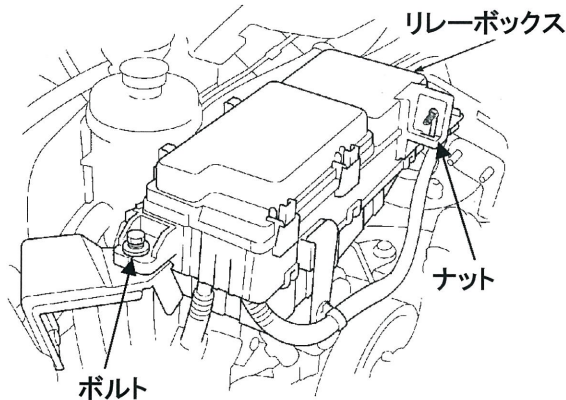
- ①バッテリーに接続されている端子をマイナス、プラスの順に取外し、バッテリーを固定している金具を取外した後、バッテリーを車体から取外す。  
**※バッテリーのマイナス端子を取り外した場合、時計の時間、ラジオ局のメモリが消えてしまうので取り外す前に内容をメモしておくこと。**

- ②クランプとボルト2本を取外し、エアクリーナーボックスを取外す。

エアクリーナーカバー

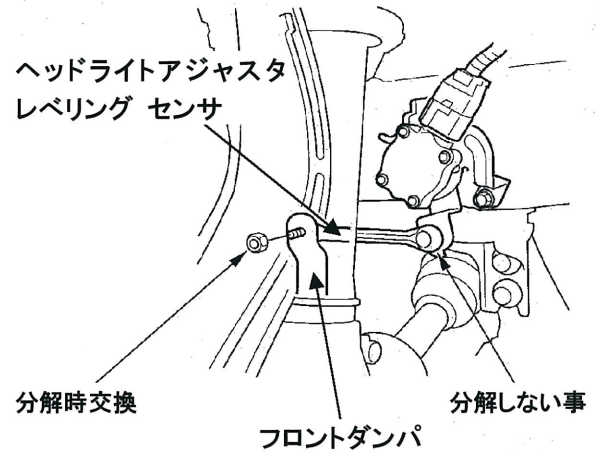


- ③リレーボックス取り付けボルト、ナットを取外しリレーボックスをステーからずらす。  
**※ワイヤハーネスの接続は外さないこと。**

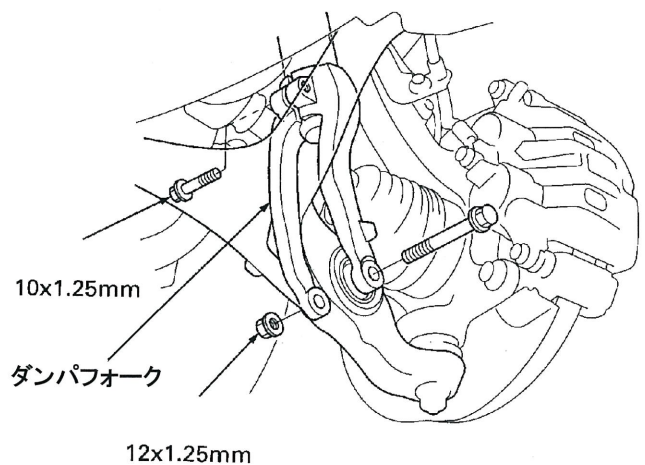


- ④フロントホイールを取外す。

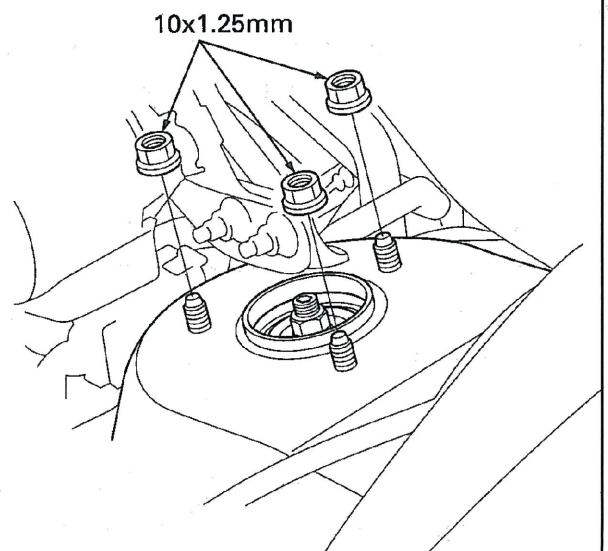
- ⑤フロントダンパとヘッドライトアジャスタレベリングセンサの接続を外す。



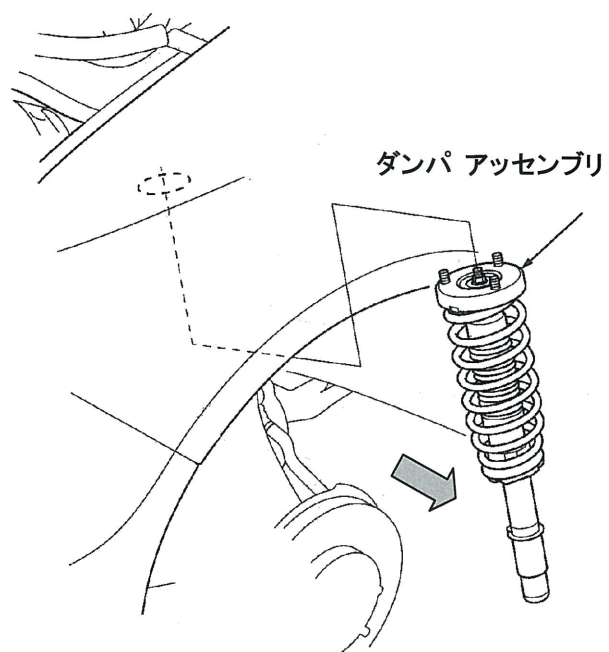
- ⑥ダンパとロアアームからダンパフォークとの接続を外す。



- ⑦ダンパ上部から取り付けナットを取外す。



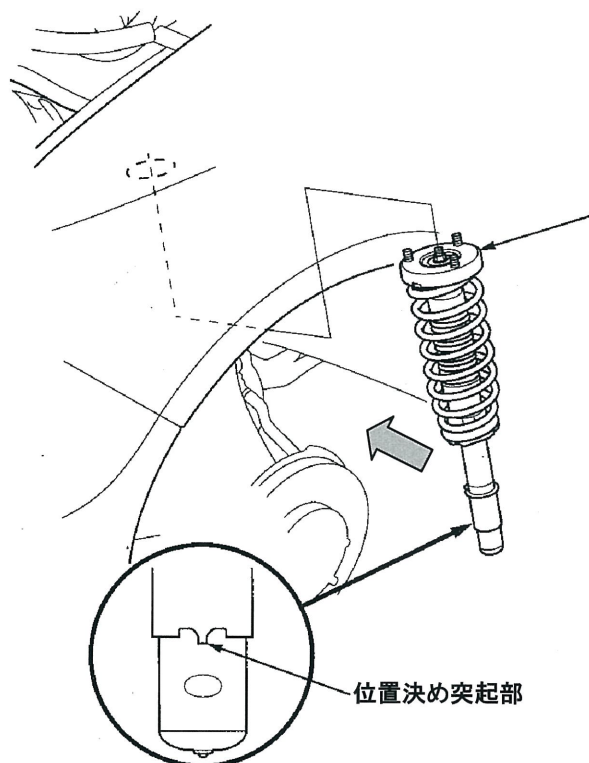
⑦車体からダンパ アセンブリを外す。



## MUGENフロントダンパの取り付け

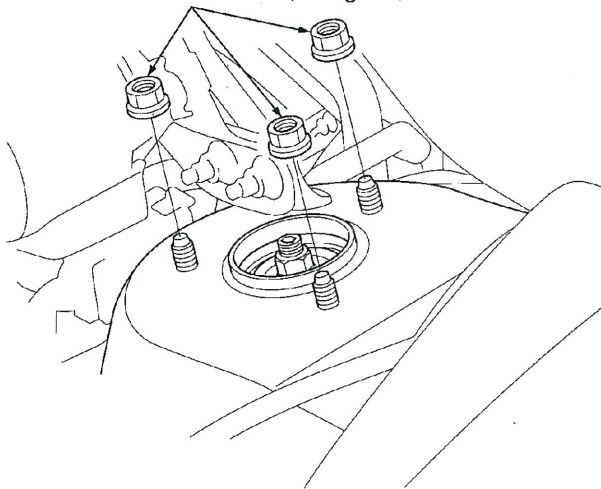
※ダンパ アセンブリの左右を確認してから取付けを始めること

①ダンパ ユニットの位置決め突起部を車体内側に向け、車体に仮付けする。

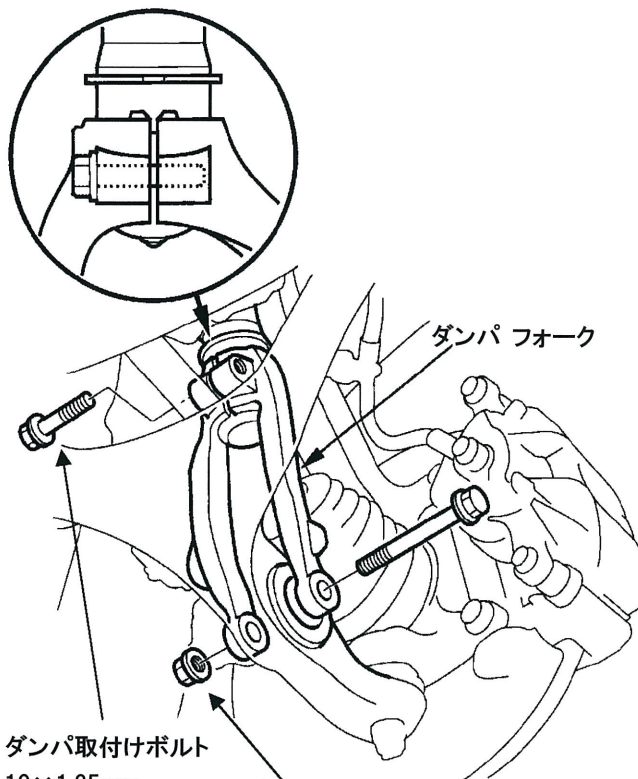


②ダンパ上部の取り付けナットを仮締めする。

10x1.25mm  
トルク 55N・m(5.6kgf・m)



③ダンパ フォークをドライブ シャフトの上に通し、ダンパ下端の位置決め突起部にフォークの溝を合わせて差し込む。



ダンパ取り付けボルト

10x1.25mm

トルク 49N・m

[5.0kgf・m]

フランジ ナット

12x1.25mm

トルク 64N・m[6.5kgf・m]

※付属品使用のこと

④ダンパ フォークとダンパ アセンブリの取付けボルトを仮締めする。

⑤ダンパ フォークとロア アームを接続し、付属のフランジナットを用いて仮締めする。

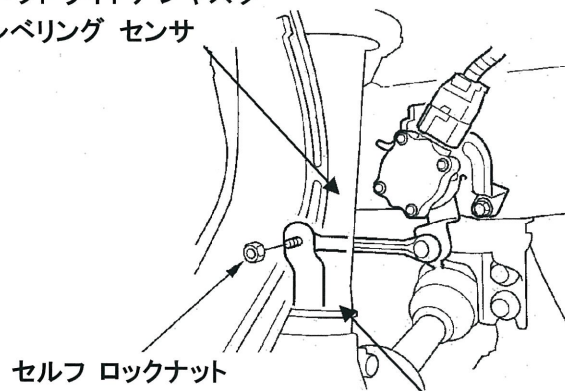
⑥ジャッキでフロント サスペンションを持上げ、車重をかけた状態でダンパ上部のナットおよびダンパ下部とダンパ フォークの接続ボルト、ダンパ フォーク下部のナットを規定トルクで締付ける。

※ロア アームのボール ジョイント ピン先端にジャッキをかけないこと。

※ロア アームのボール ジョイント部に衝撃を与えないよう慎重にジャッキアップすること。

- ⑦フロント ダンパとヘッドライトアジャスタ  
レベリング センサを付属のナットを用いて  
接続する。

**ヘッドライトアジャスタ  
レベリング センサ**



**セルフ ロックナット**

6×1.0mm

トルク9.8N・m(1.0kgf/m)

**フロントダンパ**

※付属品を使用のこと。

- ⑧エア クリーナーボックス、バッテリー、リレーボックス  
を取り外した時と逆の手順で車体に取り付ける。
- ⑨パワーウィンドウのリセットと学習を行う。  
(ELYSION サービスマニュアル 2005-4 15-342 項を  
参照のこと。)
- ⑩時計の時間合わせ、ラジオ局のメモリーの再設定を  
行う。

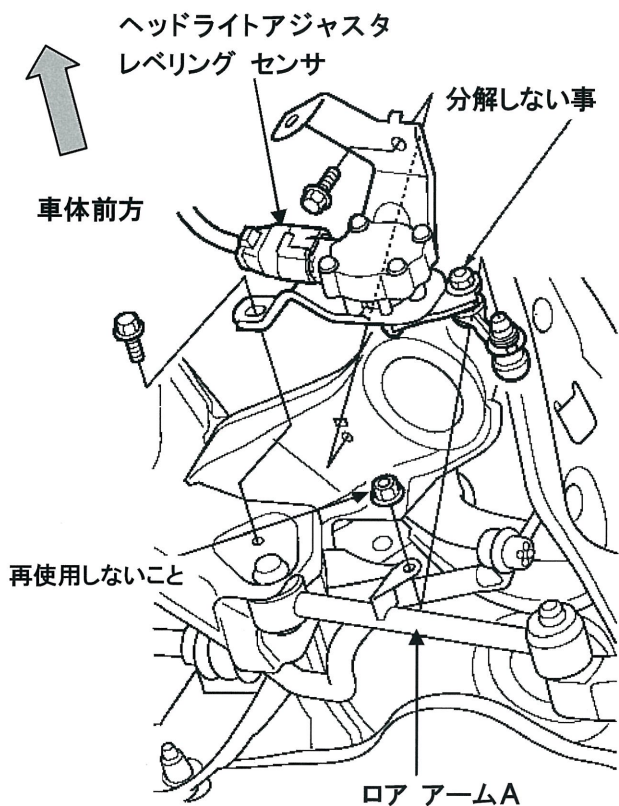
## 【Ⅱ. リヤ ダンパ/スプリングの車輛への組み込み】

### STD.リヤ ダンパ/スプリングの取外し

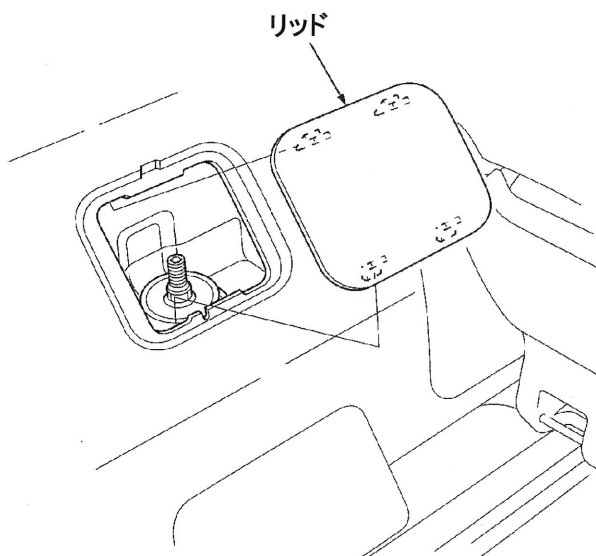
①リヤ ホイールを取外す。

②車体前方側ロア アーム (以下ロア アームA) とヘッドライトアジャスタ レベリング センサとの接続を外す。

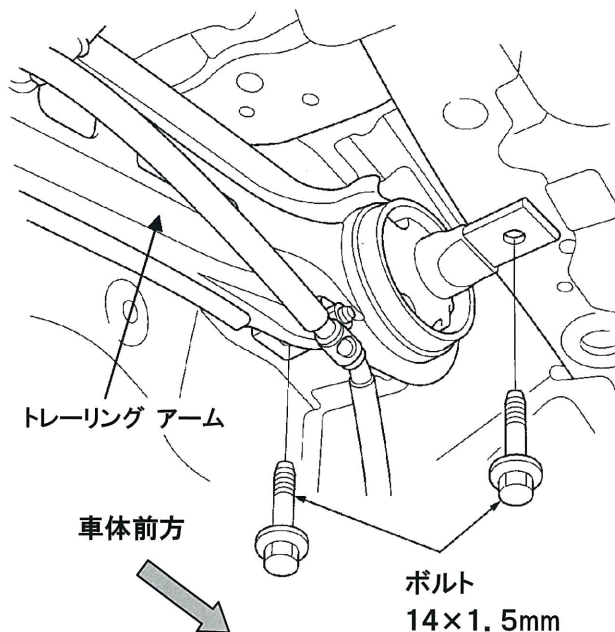
※センサ本体はサブフレームから外さなくてもよい。



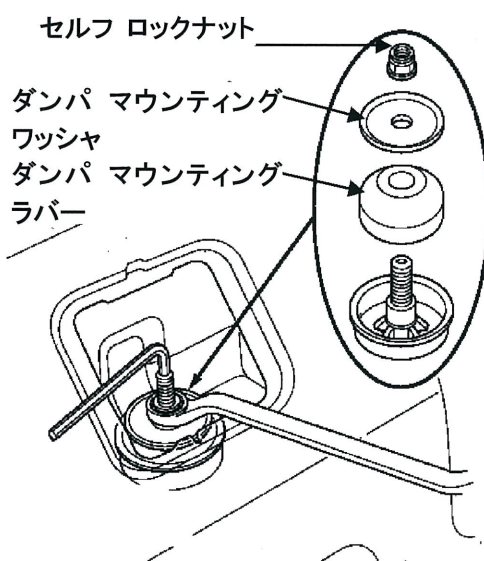
③室内サイド ライニングからリッドを取外す。



④車体前方側のトレーリング アーム接続ボルトを取外す。

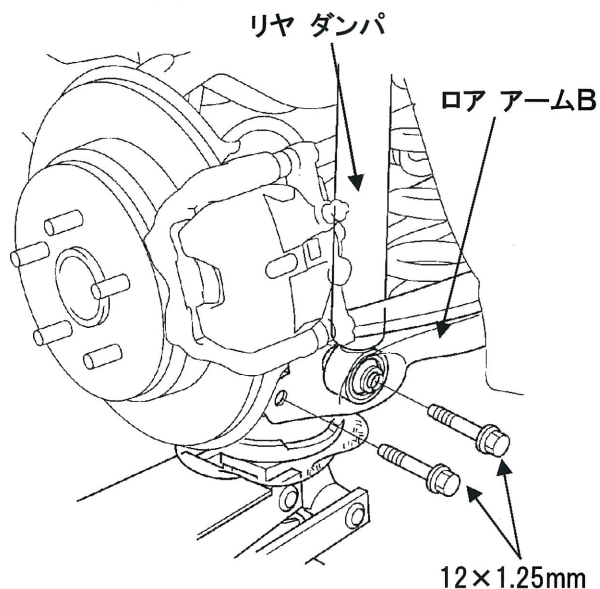


⑤図のように六角レンチでダンパ ロッドを固定してダンパ上部のセルフ ロックナット、ダンパ マウンティングワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取外す。

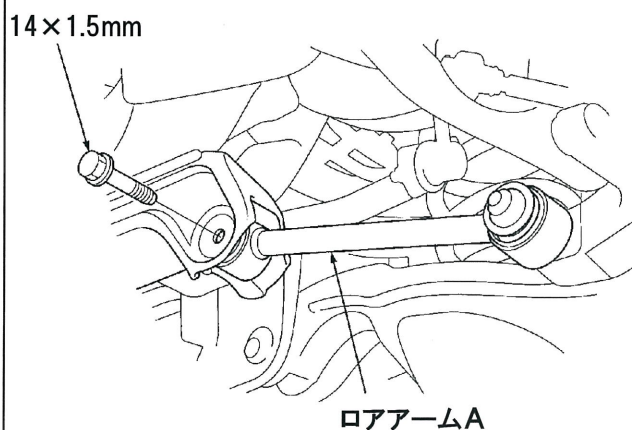


⑥ナックルと車体後方側ロア アーム（以下ロア アームB）の接続部の下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

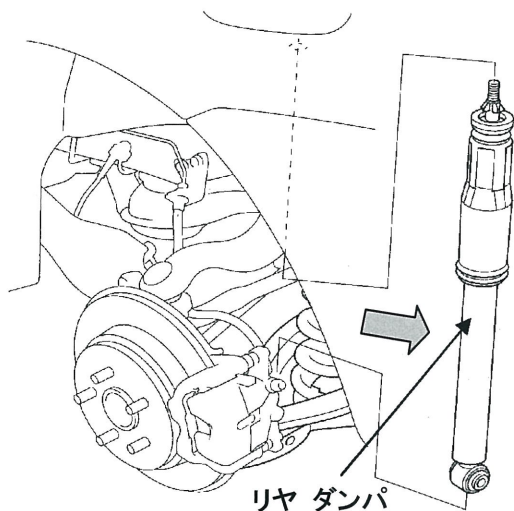
⑦ロア アームBからナックルおよびリヤ ダンパの接続を外す。



⑧ロア アームAの車体側の接続を外す。

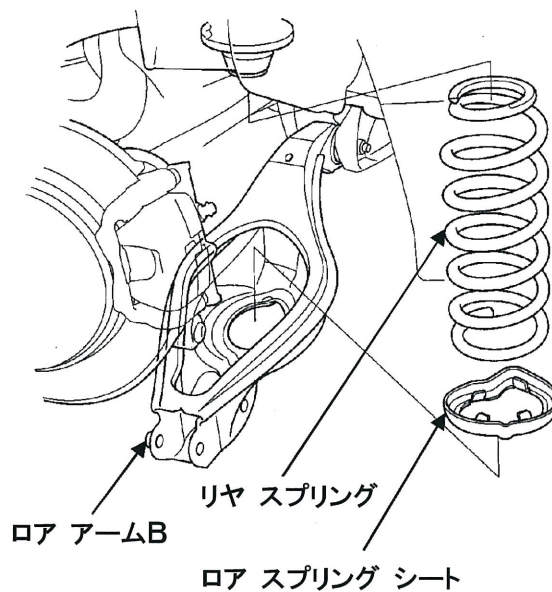


⑨ジャッキを下げ、リヤ ダンパを取外す。



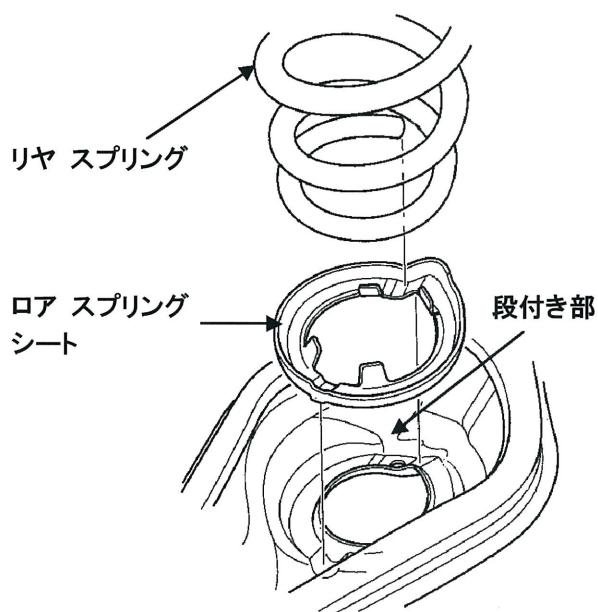
⑩ロア アームBを押し下げ、リヤ スプリング、ロア スプリング シートを取外す。

※右側のスプリングを取外す際、ロア アームBとマフラーが干渉する場合はサイレンサーと車体の接続を外し、マフラーを下げて作業する。



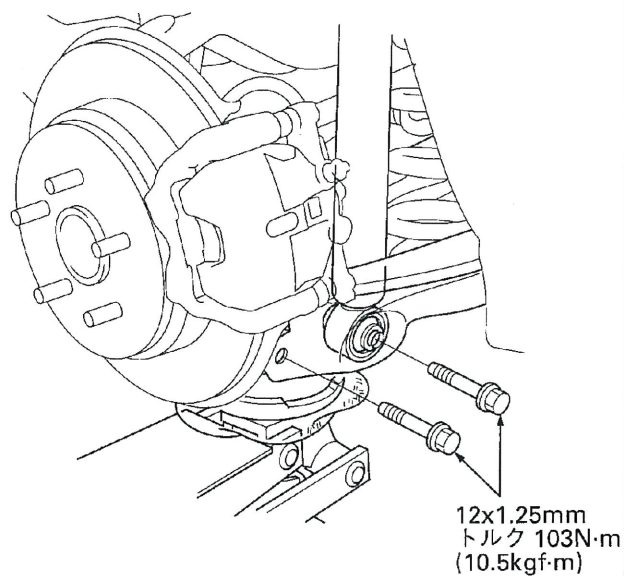
## MUGENリヤ ダンパ/スプリングの取付け

- ① ロア スプリング シートをロア アームBの段付き形状に合わせて取り付け、リヤ スプリングの下部端面を段付き部に突き当てて車体に取り付ける。



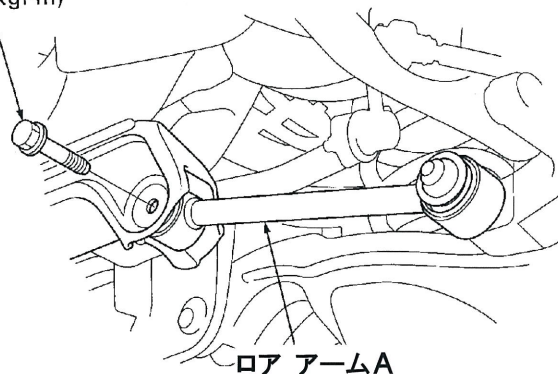
- ② リヤ ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をロア アームBのダンパ取付け位置に置く。

- ③ ロア アームBの下にウエスなどを介してジャッキを当て、ロア アームBとダンパ下部およびナックルの取り付けボルト仮締めする。



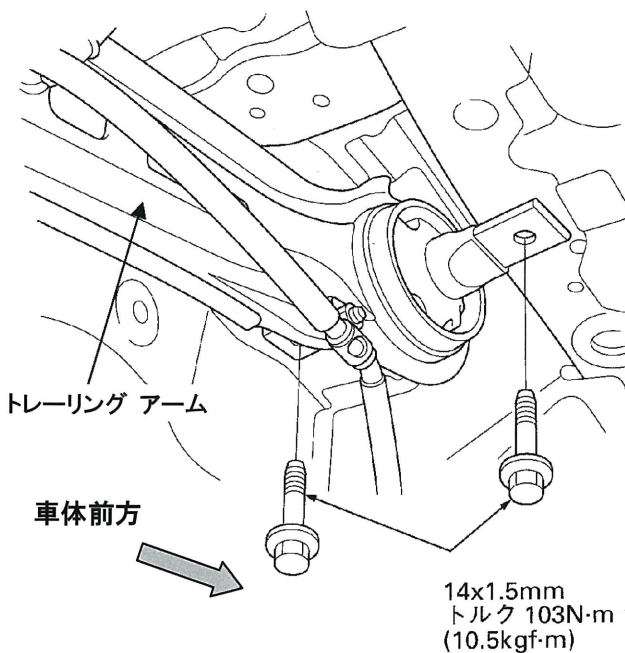
- ④ ロア アームAの接続ボルトを仮締めする。

14x1.5mm  
トルク 93N・m  
(9.5kgf・m)



- ⑤ フロント側トレーリング アーム取り付けボルトを仮締めする。

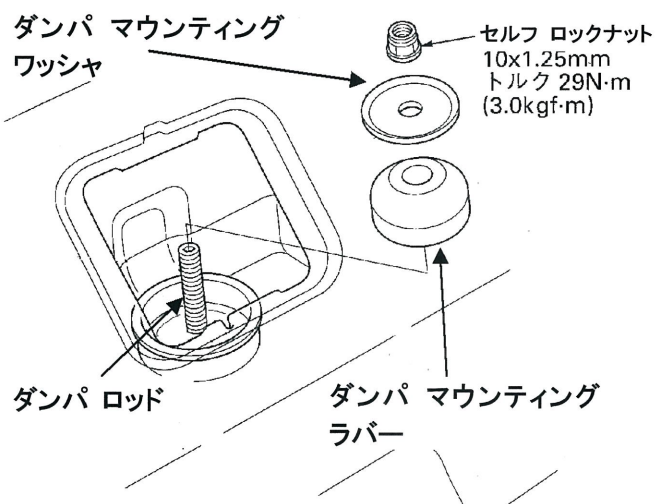
※ジャッキで上下方向の高さを調整してトレーリング アーム位置を調整すると作業しやすい。



- ⑥ ジャッキでサスペンションを持ち上げて車重をかけ、取付けボルトを規定トルクで締め付ける。

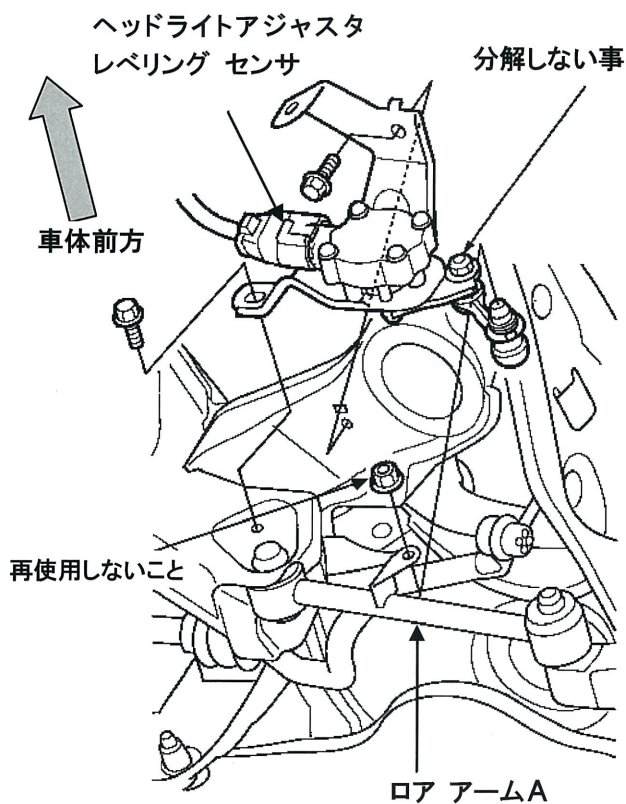
⑦ジャッキをかけたまま、室内側からダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、セルフ ロックナットを取付ける。

※MUGENダンパに組み込みの小部品を使用すること。

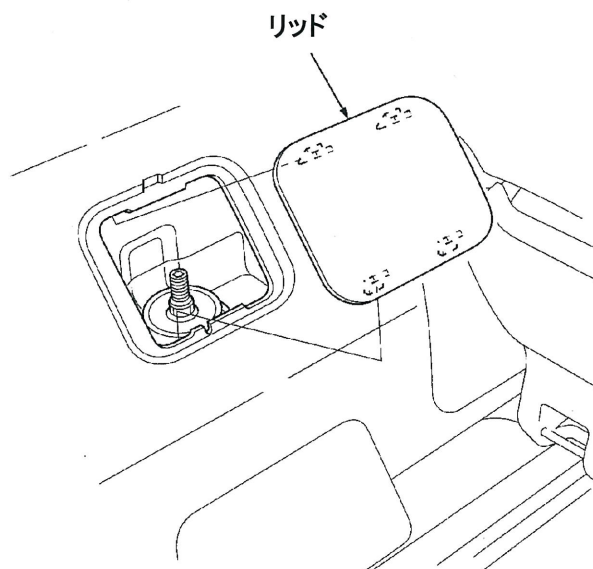


⑧六角レンチでダンパ ロッドを固定してセルフ ロックナットを規定トルクで締付ける。

⑨ロア アームAとヘッドライトアジャスタ レベリング センサを付属のナットを用いて接続する。



⑩室内のサイド ライニングにリッドを取付ける。



⑪AF Sコントロールユニットの学習を行う。

(ELYSION サービスマニュアル 2004-5 15-216 項を参照のこと。)

### 【Ⅲ. 組み込み後の注意】

#### 車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。

※ホイール ナット トルク 108N・m {11.0kgf・m}

※本製品組み込み後は、STDサスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。

- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

#### 参考アライメント基準値

|    | キャンバー (°)     | キャスター (°)    | トータルトー (mm)    |
|----|---------------|--------------|----------------|
| 前輪 | 0° 00' ± 45'  | 4° 05' ± 45' | イン 0 ± 2       |
| 後輪 | -0° 30' ± 45' |              | イン 2 + 2 / - 1 |

## ⚠ 使用上の注意

- ・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさせて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
- ・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
- ・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。  
ゴムがこすれるような「ギュツ、ギュツ」音・・・本製品はローダウン設計の為、スプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。  
ダンパの作動音「シュツまたはコトツ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。  
※本製品は非分解式のためオーバーホールを行う事はできません。